

病院の理念

生命と人権を尊重し、良質かつ適切な医療を行います

第84号

2008年7月号

外来待ち時間調査を実施 - 医療サービス向上委員会-

昨年度、全国一斉に実施された患者満足度調査において、当院は入院では高い評価が得られましたが、外来は同規模病院の中で低い評価となり、その理由として、外来待ち時間が長いことが指摘されていました。そこで、当院の医療サービス向上委員会はこの問題の解決に取組むことにしました。

取り組みのためには、まず、外来待ち時間の実態を調査し、その結果から効果的な改善策を検討する必要があります。そのため、本年5月29日(木)、30日(金)、6月2日(月)の3日間、外来患者様に対して待ち時間についてのアンケート調査を行いました。調査した3日間の外来患者数は1,388名、回答者数は401名(男性151名、女性213名、不明37名)(回収率28.9%)で、回答者の年齢は60歳代が最も多く(96名)、次いで70歳代(92名)、50歳代(43名)の順でした。

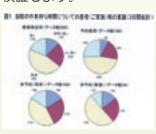
さて、アンケートの結果についてここでは3日間の総計で説明しますが、待ち時間に対する意識として35%の患者(ご家族)さまが長いと感じていました(図1)。実際に病院で費やす時間として(表1)、来院から診察が始まるまでが約52分、診察開始から会計終了までは33分で、「待ち意識」は来院から診察開始までの時間と相関していました(相関係数0.484)。図2では来院から診察開始までの時間分布を示します。

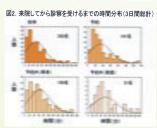
なお、予約(34分)・非予約(66分)によって、あるいは診療日、診療科によって待ち時間と待ち意識それぞれに大きな違いがみられました。今回の結果から、実際の待ち時間と待ち意識は相関があるものの決して高い相関ではなく(0.7以上が強い相関)、時間以外の因子も「待ち意識」に大きく影響していることが考えられます。

したがって待ち時間対策としては、予約制導入の拡大などで待ち時間を可能な限り短縮することと、待ち

時間をどのように過ごしてもらうかの方策に取組む必要があります。今後は方策を実施しつつ調査を継続し、対策の効果を検証します。







外来看護師長 須藤 美代子·臨床研究部長 泉井 亮

夜空を彩る初夏の華ー古都ひろさき花火の集いー

今年で3回目を迎える津軽弘前の花火大会「古都ひろさき花火の集い」が、夏至にあたる6月21日(土)、岩木川河川敷で開催されました。お天気に恵まれた今年は、青森県内でも最大級の10,000発が打ち揚げられ(文中、「打ち揚げ」と表現しています)、初夏の夜空に煌めいていました。

当日は、16時からステージアトラクション(よさこい 演舞等)が始まり、19時半打ち上げ開始。実際に見本とな る花火を打ち揚げて、その特徴を解説する「花火大辞典」、 津軽三味線やよさこいと 花火の競演等、趣向を凝らしたイベントもとても 見応えがあり、あっという間に最後の「連続打ち揚げ」となってしまいました。遙か上空で大きく



華開き、きらきらと降り 写真提供、弘前商工会議所 注ぐ花火に釘付けの2時間でした。入院係 工藤 真叔

【聖愛高校生花束プレゼント】

毎年恒例の、聖愛学院高校生からの花束プレゼント。今年は6月19日(木)に西1病棟婦人科の患者さま3名の方に手渡されました。

キリスト教の同校では6月は 神様に感謝を捧げる「花の日礼拝」を行っており、学

校での礼拝を終えてから、病棟を訪問して花束をプレゼントしていただきました。

いただいた花束は、西1病棟に飾られ、入院患者さまはもとより、お見舞いの方や職員など、多くの方々にとって心あたたまる癒しのプレゼントとなりました。

庶務班長 中野 喜代美

『市民講座5月28日』佐藤院長

「C型肝炎の治療―ペグインターフェロン/リバビリン併用療法を中心に」 PEGIFN / RIV

C型肝炎ウイルス感染の約70%が持続感染となり、20年前後で慢性肝炎→肝硬変に移行する。肝硬変になると7%/年という高率で肝細胞癌が発生し、逆に、肝細胞癌の約75%はC型肝炎キャリアーである。このため、C型肝炎ウイルスを排除し、肝炎の進展を止める事が重要と

なるが、現時点でウイルスを排除しうる治療はインターフェロン(IFN)治療のみである。C型肝炎ウイルスは遺伝子により I a・I bに分かれ、日本人では I bが70%を占める。I bで高ウイルス量の場合は IFN 治療に対し難治性であり、従来の IFN ではウイルスが排除される率(SVR)は5%程度に過ぎない(I b高ウイルス量以外では、30%程度のSVR)。効果の増強をめざし、IFN ともう一つの抗ウイルス剤であるリバビリン(RIV)との併用が2001年に認可となり、I b高ウイルス量で約20~30%までSVR が上昇した。次に合成高分子化合物であるポリエチレングリコール(PEG)と従来の IFN を結合させた PEGIFN が2003年に認可となった。

PEGIFN は週1回の投与でよいが、単独投与では、



難治性の場合 SVR は約20%に過ぎない (難治性以外では約80%)。2004年になりようやく PEGIFN と RIV の併用が認可となり、難治性に対し50~60%の SVR が得られるようになった(I b 高ウイルス量以外では90%程度)。

女性より男性・若年者・肝線維化が少

ない HCVRNA が少ない程 SVR は上昇する。RIV の投与では溶血による貧血が多くの症例で出現する。

Hb 10g/dl以下では減量を、8.5 g/dl以下では中止する必要がある。また、従来のIFNより血小板が減少し易いので毎週、末梢血をチェックする必要がある。

PEGIFNの効果を早期に知るには投与開始12週までのHCVRNAの陰性化が重要であり、12週以降、36週までに陰性化した場合は72週までの投与延長が推奨される。

当科における32症例の PEGIFN/RIV 併用療法の結果・副作用を合わせ報告した。

院 長 佐藤 年信

- 「看護学校の見学会を実施」-

初夏の風と快晴に恵まれた6月12日(木)午後3時 すぎ、看護学校の見学会を実施しました。昨年12月から建設中の附属看護学校は、足場やシートがはずされ その全景を私たちの前に現しました。看護学校の外壁

は、クリーム色を基調に窓部分にチュコレート色のアクセントが入り全体として格調のある落ち着いた建物となっています。

内覧会は2班に分けて行わ

れ、院長はじめ延べ31名の職員が参加しました。建物

内部は、工事中のため全員が ヘルメットを着用し、施工業 者の案内で、一階の講堂、図 書室、学校長室、教員室、食 堂、会議室、更衣室、二階の



教室、視聴覚室、ゼミ室、バルコニー、三階の看護実習室、憩いのスペース(屋上)を興味深そうに見学し、部屋の造りや、天井や壁、廊下や採光、居室の色彩等細部について質問するなど、新校舎の新鮮でさわやかな居室に胸を弾ませ、来る開校に希望や夢を語りながら新校舎を後にしました。 企画課長 加藤 清

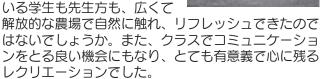
【小岩井農場に行って 看護学校】

5月27日、全学年で岩手県の小岩井農場に行きました。学校で出発式を終え、二時間かけて目的地に向かいました。みんないつもより早く起きたに違いないのに、バスの中はとてもにぎやかでした。小岩井農場では、逃げて行く羊を追いかけ必死に写真を撮ろうとする人、乗馬を楽しむ人、また、「小岩井に来たからには・・」と、ソフトクリームを食べる人等の姿があちこちで見られました。

昼食はジンギスカン。農場で羊と遊んだ後のジンギスカンは少し抵抗がありましたが、結局おいしく頂きました。昼食後間もなく、バスに戻って帰途につきま

した。帰りのバスの中では、 さすがにみんな疲れた様で、 眠っている人が多く見られま

普段は閉じこもって教室に いる学生も先生方も、広くて



看護学生56回生 北山裕紀乃 : 工藤千穂

「駐車場北側歩行者専用出入り口」

当院の駐車場北側にある角地は、今年の3月に開通した県道弘前-黒石線の歩道に隣接していますが、段差が1.2mあり鉄パイプで駐車場との境を囲んでいました。病院に入



るには、正門を通る方法のみで、来院される近隣患者 さまには多少のご不便をかけておりました。

今回、この角地に階段を設置したことにより、徒歩で来院される患者さまの通行の便が改善され、緊急時の避難歩行ルートとしてもご活用くださるようお知らせします。 業務班長 神谷 孝一

◆外来医師診療一覧表 (2008年7月1日現在)

診療科	月				火				水				木				金				
総合診療外来		_				_				大 串 和 久			_				_				
内 科		人	見	博	康	人	見	博	康	人	見	博	康	人	見	博	康	人	見	博	康
呼吸器科		山	本	勝	丸	中]	英	之	中	JII	英	之	Щ	本	勝	丸	中	Ш	英	之
消化器科		菊中	池畑	英	純元	佐中	藤畑	年	信元	藤中	田畑		均 元	菊池 中	也英純 畑	三/藤	田均元	佐 中	藤畑	年	信元
小 児 科		杉佐	本藤	和	彦啓	野	村	由美	€子	杉 佐	本藤	和	彦 啓	野佐	村 藤	由美	美子 工	野 杉	村 本	由 和	[子
外 科		田川	澤上	俊 勝	幸也	高二	橋上	克勝	郎也	横 田	山澤	昌俊	樹 幸	横高	山橋	昌克	樹 郎	三横	上山	勝昌	也 樹
整形外科	午前	柿近林	崎江	洋慶	寛嗣充	柿奈郎	崎岡	琢	寛哉	秋近	元江	博洋	之嗣	秋近加	元 江藤	博 (は 洋 幸	之嗣三	柿秋	崎元	博	寛之
	午後	_				_				_				_			柿	崎		寛	
脳神経外科		_				_				木 村 正 英			_			_					
皮膚科	午前	熊佐	野藤	高正	行憲	佐熊	藤野	正高	憲行	佐熊	藤野	正高	憲行	熊佐	野藤	高正	行憲	熊佐	野藤	高正	行憲
	午後		予		約		手		術		予		約		手		術		予		約
泌尿器科		大	和		隆	大	和		隆	大	和		隆	大	和		隆	大	和		隆
産婦人科		真工	鍋藤	麻香	美里	片田	桐中	清加系	一	真工	鍋藤	麻香	美里	(–		帰 健 ·来休		片田	桐中	清加系	一
眼 科		蒔	苗	順	義	蒔	苗	順	義	蒔	苗	順	義	蒔	苗	順	義	蒔	苗	順	義
耳鼻咽喉科		黒高	田畑	令 淳	子 子	黒高	田畑	令淳	子 子	(—	手 般外	来休	術 診)	黒高	田畑	令 淳	子 子	黒高	田畑	令 淳	子 子
	診断	佐	木	幸	雄	佐々	7木	幸	雄	佐久	₹木	幸	雄	佐	々木	幸	雄	佐久	木	幸	雄
放射線科	治療	_			阿 部 由 直 (午後)				_				_				_				
麻 酔 科			手		術		手		術		手		術	I	藤		明		手		術
女性専用外来								杉本	某 2	穂子	(※	予約	制/	第1	・第	3火	曜日年	干後該	(療)		
セカンドオピニオ ン・がん特別相談		_			_				-				今 充			_					

毎週木曜日,弘前大学名誉教授 今 先生による「がん相談室」を設置いたしました。セカンドオピニオンと「がん」 についてのご相談をお受けいたしております。

※学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

【シリーズ】臨床検査のABC② 「抗原」と「抗体」

※今回は「抗原」と「抗体」について説明したしいと思います。

人の体に今まで接触のしたことがない微生物(細菌・

たしい
触のし
(細菌・

ウイルスなど)が侵入し細胞と接すると、白血球の種類の、あるリンパ球が活性化されます。するとリンパ球は侵入してきた微生物に対して特異的に反応する蛋白質を産生します。この蛋白質が「抗体」でありまた逆に「抗体」を作らせる原因となる微生物などのことを「抗原」と言います。「抗体」は再度同一の「抗原」が侵入してきた場合に、素早くこれと反応して活動できなく(不活化)する役割をします。このことを、この「抗原」対して免疫を獲得した(= 獲得免疫)と言います。

獲得免疫は生後、機能するようになります。赤ちゃんが育っていくのに伴い、いろいろな形で「抗原」と接触してその都度免疫を作って抵抗力をつけていきます。

自分自身が「抗原」と接触して免疫を作る他に毒性を弱めた「抗原」を体に接種してあらかじめ「抗体」を作らせる方法がありこれがワクチン接種(=予防接種)とよばれるものです。ワクチン(vacccine)の語源は雌牛であり、これは18世紀にジェンナーが牛痘接種がヒト痘瘡に予防効果を示したことから雌牛を意味する vacca という単語に由来すると言われています。

次回は「抗原」・「抗体」を利用した検査について説明を予定しております。 病理主任 渡邉 拓之

-機構本部 皆川理事視察-

5月29日(木)国立病院機構本部の皆川管理担当理事が当院を 視察されました。

15時に到着され、佐藤院長の病院概況説明に続き、幹部職員 との懇談を行いました。

当院は看護学校の施工に続き病棟建替工事を控えており、今 後の病院運営について、活発な意見交換が行われました。

院内巡視では、職場を精力的に 見学され、職員に熱心に質問されて いました。

応接室に戻られても幹部との話 が弾み、予定の時間を30分ほど超 過して当院を後にされました。

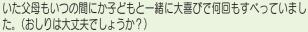


管理課長 大類

☆風の子保育園バス遠足☆

6月7日(土)虹の湖公園に行ってきまし た。親子で大型バスに乗り、3つのトンネ ルを抜けた後、見えてきた浅瀬石川ダムの 大きさに驚き、ダム公園の中央でやさしく 微笑んでいるジャンボぬるゆこけしを発見 して、子どもたちから大きな歓声とともに 拍手がわき起こりました。

公園広場まで歩き、親子ダンスのあと子 どもたちはこけしの長いすべり台へいちも くさん。心配そうに後からついてすべって



アスレチックでは、最初ロープにつかまり「お父さん、こわいよー」と 助けを求めていた子も、ターザン気分で笑顔になっていました。

今回の頑張り賞は、年長組の「うんてい」です。鉄棒にぶら下がって もすぐ落ちて、2番目の棒まで行けない子も、父母や保育士の声援を受け、 一所懸命チャレンジして最後にはオラウータンのようにクリアすることが でき、たくさんの拍手をもらい満足顔でした。

お弁当の後は公園をお散歩したり、シャボン玉、フリスビーで駆け回 りました。(つゆ焼きそば、生イチゴソフトクリームもおいしかったですね) 伝承工芸館では、ズボンをまくりあげみんなで並んで心地よい足湯を 体験しましたが・・・あんまり気持ちよくなり、「あれあれ・・露天風呂?」 一人二人と服が濡れて子どもたちは全身温泉気分で楽しんでいました。(足

帰りのバスの中では友だち同士の会話が弾み、眠ることなく元気いっ ぱいでした。

お父さん、お母さん、お疲れ様でした。親子のふれあいに溢れた楽し い一日でした。 風の子保育園 園長 諏訪 栄子

【ふるさと紹介】宮城県角田市

私の生まれ故郷は、宮城県角田市です。「かくだ」と読みます。 よく秋田県の角館と勘違いされます。宮城県南部に位置し、東西 の山地に挟まれています。また日本有数の大河である阿武隈川が、 市内のほぼ中央を南北に貫き太平洋に注ぎます。典型的な太平洋 側の気候で、夏は暑く冬も晴天の多い、比較的温暖な地域です。

人口は3万2千人程度で、市街地から車で10分も走ればすぐ 田園風景が広がるのどかな田舎町です。

歴史的には当地において戦国時代から伊達氏と相馬氏との激 しい争奪戦が展開され、有名な伊達政宗の初陣も相馬氏との合戦 だったとのことです。そ のためいくつかの出城や 砦跡が遺されています。

丸跡が私の母校である宮

型こんにゃくおでんも初めて試食しました)

現在の角田城跡は、本 城県立角田高校の敷地となっています。 大きなビルもなく、人や車の流れもおだやかで、晴れた日の

夜は星がたくさん見え、夏には家のすぐそばで蛙やセミの鳴き声 I が聞こえるそんな静かな町です。 小児科医師 佐藤

【今月の川柳】

★【川柳募集】あなたの川柳をお待ちしています。

かくれんぼ (カマダ) 注射器に 驚き血管

座薬され 年甲斐も 尻萎む (イクシ゛ナシオヤシ゛)

※ 掲載した作品は、広報誌編集委員会で選出したものです。

お 世 知

◆ 苦情・相談窓□

患者様やお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)や、 院内6か所に設置している『ご意見箱』で対応しています。

なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

発行元 独立行政法人国立病院機構弘則病院 Hirosaki National Hospital

責任者 臨床研究部長 泉井 亮

T036-8545 弘前市大字富野町1番地 TEL0172-32-4311 FAX0172-33-8614 ホームページ http://www.hosp.go.jp/~hirosaki/